

ごみが処理されるまで

～空へとつづく「ごみ」のたび～



「ごみ」が^で出ます。

「ごみ」とは、^{やく た}役に立たなくなった^{ふよう}不要なものを^い言います。

^{さいしょ}最初から^{だれ}誰にとっても^{かち}価値を^{しょう}生じない^{ぶつたい}物体、たとえば^{ろぼう}路傍の^{いし}石などは、ごみとはされません。

^{だれ}誰かが、^{なん}何らかの^{りゆう}理由で^{いちど}一度は^{しゅゆう}所有し、その後^ご価値を^{うしな}失った^{もの}物がごみとなります。

